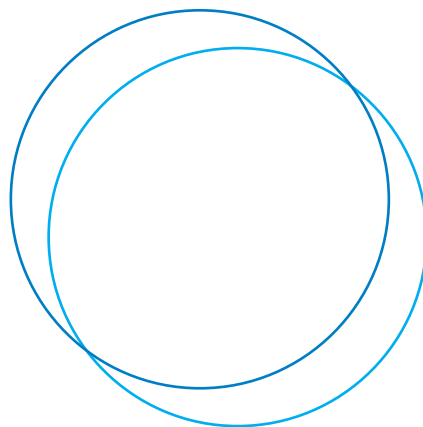


内外テック株式会社

2011 BUSINESS REPORT

株主の皆様へ 第51期第2四半期報告書
2011.4.1-2011.9.30



ファインテクノロジーで未来を拓く
NaigaiTEC

決算ハイライト(連結)

FINANCIAL HIGHLIGHTS

売上高

8,716百万円
(前第2四半期比0.3%増)

営業利益

152百万円
(前第2四半期比26.0%減)

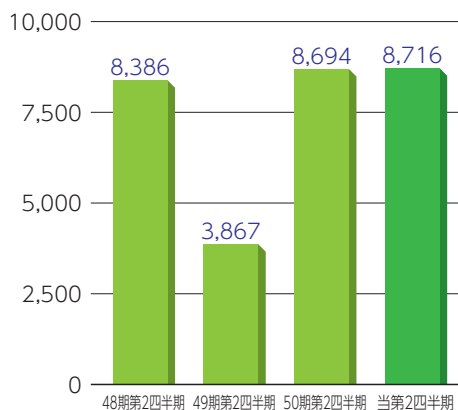
経常利益

134百万円
(前第2四半期比24.9%減)

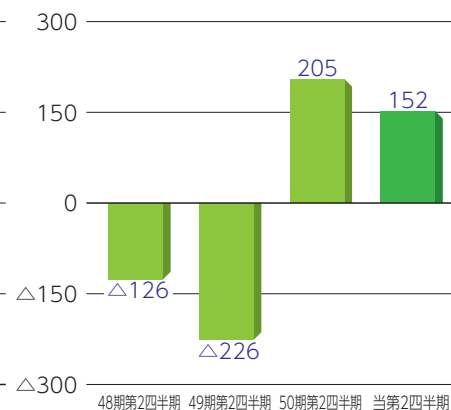
四半期純利益

129百万円
(前第2四半期比12.7%減)

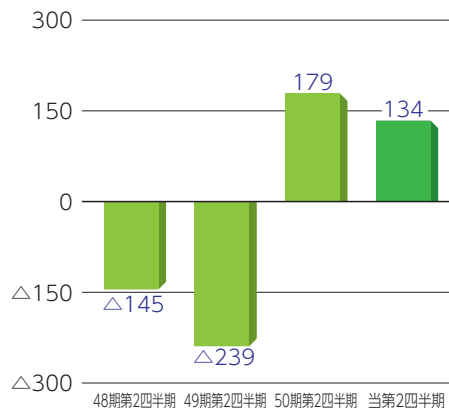
売上高(単位:百万円)



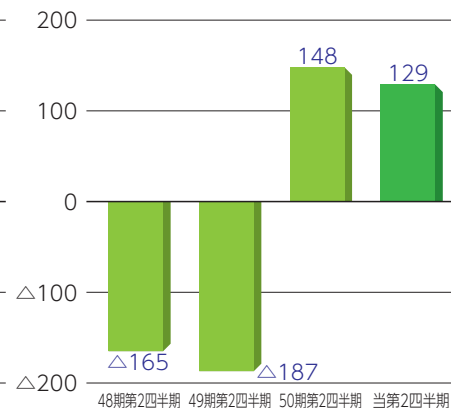
営業利益(単位:百万円)



経常利益(単位:百万円)



四半期純利益(単位:百万円)





総合的なソリューションを 提供できる企業へ

—つぎの50年に向けて変化に挑戦し続ける—

株主の皆様におかれましては、平素より格別のご支援を賜り厚く御礼申し上げます。

ここに内外テックグループの第51期第2四半期累計期間（中間期）（平成23年4月1日から平成23年9月30日まで）の事業の概況につきましてご報告申し上げます。

当第2四半期累計期間（当中間期）におけるわが国経済は、3月に発生した東日本大震災と原発事故により一時的に落ち込みましたが、前半は企業活動の急速な回復により、景気は徐々に持ち直しの兆しが見えました。しかしながら、後半に入り海外における景気の減速、為替市場の急激な円高進行から、再び不透明な状況で推移しました。

当社グループの主な取引先である半導体業界や半導体製造装置業界及びFPD（フラットパネルディスプレイ）製造装置業界におきましては、前半はスマートフォンやタブレット端末などの世界的な需要増加を背景に半導体メーカーは好調な業績を維持しておりましたが、後半に入りパソコンや液晶テレビの世界的な需要減退、欧州各国の財政問題などの先行き警戒感が、メーカーの設備投資抑制につながり、半導体製造装置業界及びFPD製造装置業界の受注に影響を及ぼしました。

このような経営環境のもと、当社グループは、中国海外子会社の設立や営業所の統廃合、宮城物流センターの新設等により、営業力の強化や業務の効率化を積極的に推進すると共に、製販一体の総合力の強化により受注獲得に努めてまいりました。



この結果、当第2四半期連結累計期間の売上高は、87億16百万円（前年同期比0.3%増）となりました。損益面では、海外子会社設立や物流センター新設等に伴う経費の増加から営業利益1億52百万円（前年同期比26.0%減）、経常利益1億34百万円（前年同期比24.9%減）、四半期純利益1億29百万円（前年同期比12.7%減）となりました。

半導体業界は技術革新に大きく影響される業界ですが、そのニーズの裾野は広く、現在はスマートフォンやエコカー等の普及により新たな成長期を迎えております。当社グループは、当社50年の歴史を礎にして、これからも「お客様の課題解決と価値創造のために、グループシナジーを最大限に発揮し、創意と誠意を持って、価値ある技術を基にした情報・商品・サービスをよりスピーディに提供できるNo.1企業を目指す」ことを基本方針として、①グループ総合力の強化 ②営業基盤の強化 ③人材育成 ④業務改善の推進 を重点課題と認識し、具体的な取り組みを行ってまいります。

当社は、平成23年6月1日をもって創立満50周年を迎え、つぎの50年に向けスタートいたしました。これもひとえに株主の皆様をはじめ、関係各位の皆様のご支援の賜と心より感謝いたしております。つぎの50年を更なる飛躍の50年とすべく全社一丸で取り組んでまいります。

株主の皆様におかれましては、引き続き尚一層のご支援、ご指導を賜りますようお願い申し上げます。

平成23年12月

代表取締役社長 権田 浩一

連結財務諸表

FINANCIAL STATEMENTS

四半期連結貸借対照表 (要約)

(単位：百万円)

科 目	当第2四半期末 平成23年9月30日	前期末 平成23年3月31日
資産の部		
流動資産	8,580	7,472
現金及び預金	3,427	2,334
受取手形及び売掛金	4,134	4,068
商品及び製品	752	757
仕掛品	42	44
原材料及び貯蔵品	33	30
その他	189	238
固定資産	2,208	2,185
有形固定資産	1,399	1,398
無形固定資産	28	13
投資その他の資産	780	773
資産合計	10,788	9,658
負債の部		
流動負債	6,054	5,941
固定負債	3,208	2,263
負債合計	9,263	8,205
純資産の部		
株主資本	1,517	1,436
資本金	389	389
資本剰余金	322	322
利益剰余金	833	752
自己株式	△28	△28
その他の包括利益累計額	7	16
その他有価証券評価差額金	8	16
為替換算調整勘定	△0	—
純資産合計	1,525	1,452
負債純資産合計	10,788	9,658

1

資産合計
10,788百万円
(前期末比 +1,130百万円)

前期末に比べ、現金及び預金が1,092百万円、受取手形及び売掛金が66百万円増加しました。

2

負債合計
9,263百万円
(前期末比 +1,058百万円)

前期末に比べ、社債及び長期借入金(1年内を含む)の純増加額1,060百万円が増加しました。

3

純資産合計
1,525百万円
(前期末比 +72百万円)

前期末に比べ、利益剰余金が当四半期純利益により80百万円増加しました。



四半期連結損益計算書（要約）

（単位：百万円）

科 目	当第2四半期	前第2四半期	
	自平成23年4月1日 至平成23年9月30日	自平成22年4月1日 至平成22年9月30日	
売上高	8,716	8,694	4
売上原価	7,832	7,808	
売上総利益	883	885	
販売費及び一般管理費	731	679	
営業利益	152	205	5
営業外収益	28	15	
受取利息及び受取配当金	4	3	
受取賃貸料	5	4	
その他	18	6	
営業外費用	46	41	
支払利息	38	35	
その他	7	6	
経常利益	134	179	
特別利益	—	2	
貸倒引当金戻入額	—	2	
その他	—	0	
特別損失	0	30	
投資有価証券評価損	—	24	
資産除去債務会計基準の適用に伴う影響額	—	6	
その他	0	0	
税金等調整前四半期純利益	133	151	
法人税等	4	3	
少数株主損益調整前四半期純利益	129	148	
四半期純利益	129	148	
少数株主損益調整前四半期純利益	129	148	
その他の包括利益	△8	△2	
その他有価証券評価差額金	△8	△2	
為替換算調整勘定	△0	—	
四半期包括利益	121	145	

4
<p style="text-align: center;">売上高 8,716百万円 (前年同期比 +22百万円)</p> <p>販売事業は8,194百万円（前年同期比0.9%増）、受託製造事業は521百万円（前年同期比9.5%減）となりました。</p>

5
<p style="text-align: center;">営業利益 152百万円 (前年同期比 △53百万円)</p> <p>販売事業は101百万円（前年同期比30.5%減）、受託製造事業は32百万円（前年同期比23.5%減）となりました。</p>

6
<p style="text-align: center;">営業活動によるキャッシュ・フロー 106百万円</p> <p>主な増加要因は税金等調整前四半期純利益133百万円の増加など、主な減少要因は売上債権の増加65百万円などです。</p>

四半期連結キャッシュ・フロー計算書（要約）

（単位：百万円）

科 目	当第2四半期	前第2四半期	
	自平成23年4月1日 至平成23年9月30日	自平成22年4月1日 至平成22年9月30日	
営業活動によるキャッシュ・フロー	106	274	6
投資活動によるキャッシュ・フロー	△31	△42	7
財務活動によるキャッシュ・フロー	1,008	327	8
現金及び現金同等物に係る換算差額	△0	△0	
現金及び現金同等物の増減額（△は減少）	1,083	559	
現金及び現金同等物の期首残高	1,869	1,770	
現金及び現金同等物の四半期末残高	2,953	2,329	

7
<p style="text-align: center;">投資活動によるキャッシュ・フロー △31百万円</p> <p>主として定期預金の預入による支出18百万円によるものであります。</p>

8
<p style="text-align: center;">財務活動によるキャッシュ・フロー 1,008百万円</p> <p>主な増加要因は長期借入金の純増加額811百万円及び社債の純増加額249百万円などです。</p>

会社の概況 (平成23年9月30日現在)

COMPANY PROFILE

■会社概要

設立年月日	昭和36年6月1日
資本金	389,928千円
主な事業内容	空気圧機器、同応用機器類、工作機械、電気機器、電子機器その他工具類の売買及び輸出入
従業員	連結283名

■役員 (平成23年10月1日現在)

取締役社長 (代表取締役)	榎田浩一	内外エレクトロニクス株式会社 代表取締役社長
取締役	高階秀俊	西日本営業部長、営業推進部長
取締役	茨田 満	東日本営業部担当、資材調達部担当、品質保証部担当 内外エレクトロニクス株式会社 常務取締役
取締役	米澤秀記	管理部長
常勤監査役	齋藤安宣	内外エレクトロニクス株式会社 監査役
監査役	浅野謙一	弁護士
監査役	厚母義夫	

(注) 監査役齋藤安宣、浅野謙一、厚母義夫の各氏は、社外監査役であります。

■連結子会社

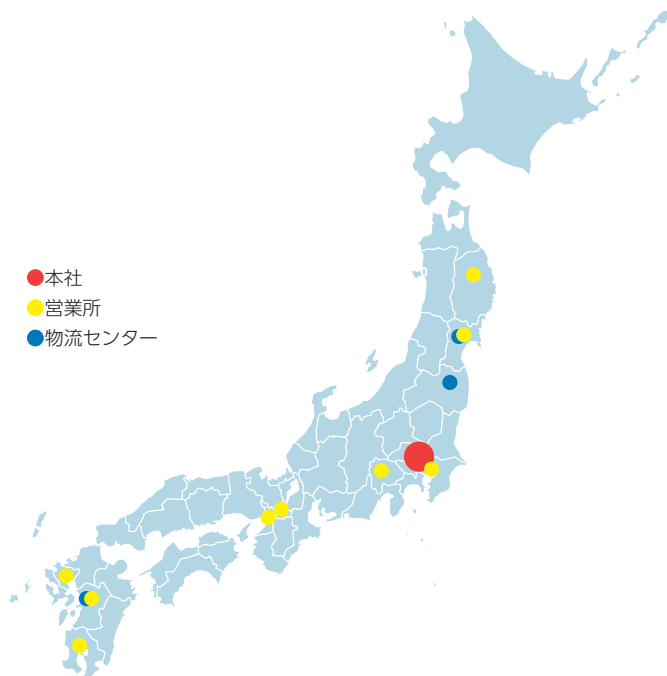
会社名	資本金	当社の出資比率	主要な事業内容
内外エレクトロニクス株式会社	90百万円	100%	半導体・FPD製造装置等の組立及び保守メンテナンス等

■海外子会社

会社名	資本金	当社の出資比率	主要な事業内容
納宜伽義機材（上海）商貿有限公司	60百万円	100%	機械電子設備及びその部品並びに計測計装機器の卸売、輸出入、代理事業。上記に関するコンサルティング、アフターサービスと関連付帯サービスの提供

■営業所等

本社	京都営業所	宮城物流センター
北上営業所	大阪営業所	福島物流センター
仙台営業所	鳥栖営業所	九州物流センター
東京営業所	熊本営業所	
甲府営業所	鹿児島営業所	





■株主の状況

発行可能株式総数 17,000,000株
 発行済株式の総数 5,072,000株
 株主数 601名

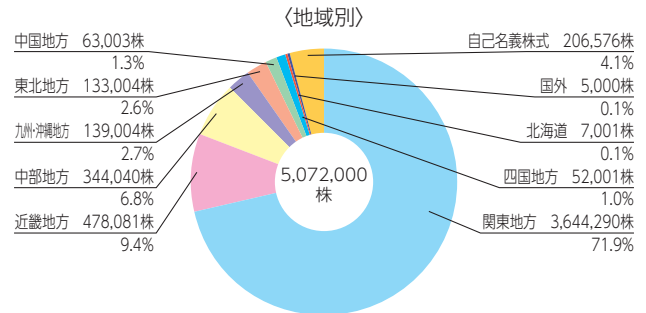
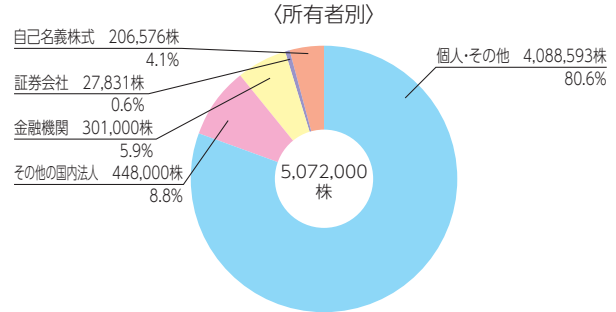
(注) 前期末に比し6名減少いたしました。

■大株主 (上位10名)

株主名	持株数 (株)	持株比率 (%)
権田浩一	770,000	15.82
内外テック社員持株会	345,200	7.09
権田益美	277,000	5.69
大塚久子	263,880	5.42
権田祐実	156,000	3.20
権田雄大	156,000	3.20
副島真由美	149,040	3.06
株式会社東京都民銀行	148,000	3.04
SMC株式会社	120,000	2.46
高津伝動精機株式会社	100,000	2.05

(注) 1. 当社は自己株式を206,576株所有しておりますが、上記大株主からは除いております。
 2. 持株比率は自己株式(206,576株)を控除して計算しております。また、小数点第3位以下を切り捨てて表示しております。

■株式の分布状況



■HPのご案内



<http://www.naigaitec.co.jp>



詳しい決算情報は当社ホームページでも開示しております。

株主メモ

事業年度	4月1日から翌年3月31日まで
配当金受領株主確定日	剰余金の配当 3月31日 なお中間配当を実施するときの株主確定日は 9月30日
定時株主総会	6月
単元株式数	1,000株
基準日	3月31日
公告方法	その他臨時に必要があるときは、あらかじめ公告いたします。 当社のホームページ (http://www.naigaitec.co.jp) に掲載 します。ただし、電子公告によることができない事故その他の やむを得ない事由が生じたときは、日本経済新聞に掲載します。
株主名簿管理人	東京都中央区八重洲一丁目2番1号 みずほ信託銀行株式会社
同事務取扱場所	東京都中央区八重洲一丁目2番1号 みずほ信託銀行株式会社 本店証券代行部

	証券会社に口座をお持ちの場合	特別口座の場合
郵便物送付先		〒168-8507 東京都杉並区和泉2-8-4 みずほ信託銀行株式会社 証券代行部
電話お問い合わせ先	お取引の証券会社になります。	0120-288-324 (フリーダイヤル)
お取扱店※		みずほ信託銀行株式会社 全国本支店 みずほインバスターズ証券株式会社 全国本支店
ご注意	未払配当金の支払、支払明細発行については、右の「特別口座の場合」の郵便物送付先・電話お問い合わせ先・お取扱店をご利用ください。	単元未満の買取・買増以外の株式売買はできません。

※未払配当金のみ、株式会社みずほ銀行 全国本支店でもお取扱いいたします。



内外テック株式会社

〒154-0024 東京都世田谷区三軒茶屋二丁目11番22号
サンタワーズセンタービル7階
管理部 総務グループ 電話 (03) 5433-1123

